

# 羽津だより

平成21年 10月20日発行 No.15

羽津地区社会福祉協議会 広報部

## 米洗川を みんなの手で美しく

8月23日(日) 八田第三自治会

羽津地区の北を流れる米洗川は、日頃の地道な浄化活動により、川に生き物が戻ってきています。今回、四日市青年会議所と地元自治会が協力して浮島を川に浮かべ、ピオトープ作りに取り組みました。この浮島は、生物が生息できる空間を作り、植物が水中の有害物質を吸収することにより川を浄化することができることから、自然環境の改善が期待されています。当日は、子ども達も川にどんな生き物が生息しているかなどを調べる体験学習に参加しました。

多くの人の手により川の浄化が進んでいますが、まだ空き缶などのごみが目立つのが気になります。皆さん、川を汚さず、みんなの手で米洗川を美しくしていきましょう。



↑  
浮島



## 羽津中学校 30周年記念植樹式

3月9日(月) 羽津中学校PTA



今年、羽津中学校は30周年を迎え、5本のミズキの木を植える記念植樹式が行われました。初代校長先生から創立当時の様子を聞き、羽津中学校の歴史を感じる事もできました。

グラウンドを見わたせる場所で、成長したミズキの木が部活動に励む生徒たちの心地良い木陰となってくれることを願っています。

11月3日には羽津中学校で記念式典が行われます。

